



75人の生きがい講座参加者を目の前に時間が足りなくなつた程の熱弁でした。

# 人生は選択

## ～日常行動の一つ一つが選択である～

前 小須戸中学校長 今井 雄介

合共催の「生きがい講座」が開かれました。この講演を紙面で紹介します。

### 選択の基準

この演題でお話ししようと考えたのは、私も皆さんも、すべての行動は自らの選択によるものだということからあります。

例えば、今日こうしてここにおいては人間一人一人の心の働きであり、しかも、人間誰しもが「幸せ」を求めての結果であります。

我が家は代々農家ではあります。このような選択の意図は人間一人一人の心の働きであります。この父も、経済的には非常に苦しんでいたのも、人に誘われたとしても、「行こう」と決めたのは皆さんの選択によるものです。

我が家は代々農家ではありませんが、経済的には非常に苦しんでいました。牛小作農で借金づくめの生活でした。

### 幼い頃の我が家

私の父は、この借金づくめの貧乏から脱け出すための半生であったようです。もちろん子供である私も小学校二年で手回しの脱穀機を回し、朝の三時から一歳上の兄と働きました。牛

の草刈りも、二人でリヤカー一台分づつはほとんど毎日やりました。このような労働は当たり前のことでありました。

父はこのような生活の中で、新しく選択を次々とやる人でした。地域で一番初めにカイコを飼ったのは曾祖父でしたが、これが広まるときさとやめてしまい、草花やコンニャク、ハッカなどの栽培に手をかけ、常に人より先に行こうとしたが借錢返済に努力していました。

この父も昨年亡くなりました。当時の生きるための選択は食べることが第一でした。父はガソリンで入院しても周囲の人たちに明るく接し、元気づけてくれていたのですが、そうさせたものと出来ればその他のことは苦にしないで新しい発想を働かせて生きたことが、そうさせたものだと思います。

このような生活中で私も育てられましたから、常に耐えること、あきらめることが必要である。その中で自分で選択することを学びました。

私は大学へ進みたかったのである。その中で自分が得られるなど、実生活の中でも自ら選択する価値を学びました。これらが農業学校生かされ、後の教員生活のバックボーンになつたと思っています。



町館  
中央公  
須戸  
小中岡  
発行所  
發行人  
發行日  
月 15  
日

六月三十日、福祉センターにおいて中央公民館・老人クラブ連合会催の「生きがい講座」が開かれました。この講演を紙面で紹介します。

### 選択の基準

の草刈りも、二人でリヤカー一台分づつはほとんど毎日やりました。このような労働は当たり前のことでありました。

父はこのような生活の中で、新しく選択を次々とやる人でした。

地域で一番初めにカイコを飼ったのは曾祖父でしたが、これが広まるときさとやめてしまい、草花やコンニャク、ハッカなどの栽培に手をかけ、常に人より先に行こうとしたが借錢返済に努力していました。

この父も昨年亡くなりました。当時の生きるための選択は食べることが第一でした。父はガソリンで入院しても周囲の人たちに明るく接し、元気づけてくれていたのですが、そうさせたものと出来ればその他のことは苦にしないで新しい発想を働かせて生きたことが、そうさせたものだと思います。

このような生活中で私も育てられましたから、常に耐えること、あきらめることが必要である。その中で自分で選択することを学びました。

私は大学へ進みたかったのである。その中で自分が得られるなど、実生活の中でも自ら選択する価値を学びました。これらが農業学校生かされ、後の教員生活のバックボーンになつたと思っています。

### ちょこっと一言 (52)

去年の暮れ、中三の娘の要望で親子四人、赤倉へスキーに行つきました。

暖冬で、雪質はいまいちではありませんが楽しく見物するつもりの私でさえ、スキーを借りリフトに乗り、スナップ写真を撮つても

乗つてすっかりスキーや一氣分。

夜はゆっくり温泉につかり、天

気も快晴で本当に楽しい一泊三

か。

本当に豊かになつたのです。

お金さえあれば何でも手に入れることができますから、今やら

ることでできますから、今やら

ない所に、心配な子供たちが育

います。

したがって、今は大人になれ

ない子供が多くなりました。小

さい時から大事にされて育つて

いますから、自分で選択し、自

分で責任をとることができない

ことがあります。そのため、けんかを

するとき境いがなく暴力的にな

ってしまいます子もいます。校内暴

力や家庭内暴力と共に登校拒否

が急増したのは、ちょうど世の

中が豊かになる過程で核家族化

が進んだ時に生まれた子供たち

と重なっています。

子供は生まれてから二ヶ月間

を臨界期という生き方の土台が

出来る時期で、更に三歳までの

母親とのふれ合いの中から人間

関係が作れるようになると言わ

れています。それが生まれるとす

ぐに母親から離れるような生活

環境に置かれ、物だけによって

育てられた結果、そのつけが今、

現われていると言えます。

「子を愛する者はつとめて子

をこらしめる」

「幼な子を一度悪魔（甘えや

わがまま）に渡したら、もう決つ

て奪い返すことはできない」

という言葉があります。

母は苺のように甘くやさしく、

つとめて育てました。

父は、祖父の太陽（小四の娘）

と祖父のおかげ。

なお、ドジな私は、はしゃぎ

過ぎて足を捻挫しました。これ

もまた、思い出の一つ!!

日でした。後日、出来上がった

写真を見て、その時の情景が思

い出され、家族が健康で仲良く

過せる幸せを感じました。

こんな思い出づくりができる

のも、我家の太陽（小四の娘）

と祖父のおかげ。

なあ、ドジな私は、はしゃぎ

過ぎて足を捻挫しました。これ

もまた、思い出の一つ!!

車のガラスのくもりがふきには黒板消しが便利

雨の日のガラスのくもりをふくにはこれが一番楽です。

とにかく、車のガラスのくもりを

拭くのが大変なときは、

車のガラスのくもりを

拭くのが大変なときは、

